

参加無料
オンライン開催

HEALTH INNOVATION SEMINAR #1

レギュラトリーサイエンス公開講座 (全3回)

「今なぜレギュラトリーサイエンスか」

主催：神奈川県立保健福祉大学大学院ヘルスイノベーション研究科 (SHI)

共催：神奈川県立保健福祉大学イノベーション政策研究センター (CIP)

協力：一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン

School of
Health
Innovation



2/6

月曜日

17:30 開講



岸本 充生

大阪大学社会技術共創研究センター長、
同データビリティフロンティア機構教授



加納 信吾

東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授

概要

レギュラトリーサイエンスという概念は、必ずしも医薬品や医療機器・再生医療等製品に関する規制内容、あるいは審査承認機関による審査・承認上の知見あるいはプロセスそのものに限定されるものではなく、未病やヘルスケアはもちろん、健康・医療とは全く異なる領域を含めて、製品やサービスに対する科学的な評価を要するあらゆる技術領域に適用可能な非常に広義な概念です。

本公開講座ではこうした基本的な理解に立ちつつ、講座の初回となる第1回ではまずレギュラトリーサイエンスの目的について確認します。スピーカーによる基調講演を踏まえつつ、そもそもレギュラトリーサイエンスは何のために必要とされるようになったのか、また規制をめぐる各種のルールが研究開発やビジネスにとってどのような位置づけにあるのかについて整理します。また、パネルディスカッションでは、本講座のテーマである「今なぜレギュラトリーサイエンスか」をテーマにレギュラトリーサイエンスをめぐる諸課題について様々な論点を提示します。

対象

ヘルスイノベーションに関心がある方
製薬・医療機器・再生医療関連企業
ヘルスケア企業
ライフサイエンスベンチャー、行政機関
大学・研究機関における研究者等

お申し込み

https://www.shi.kuhs.ac.jp/news/details_01918.html

2023年2月6日 月曜日

17:30 開講

参加費：無料 参加方法：事前登録制 (QRコードより)

言語：日本語 開催方法：Zoom ウェビナー

プログラム構成 (第1回目)

17:30 - 17:35 5min	Opening Remarks 鄭雄一 神奈川県立保健福祉大学 副学長兼ヘルスイノベーション研究科長
17:35 - 18:05 30min	Keynote1 岸本 充生 大阪大学社会技術共創研究センター長、同データビリティフロンティア機構教授 「レギュラトリーサイエンスがなぜ必要となったのかをあらためて問う (仮)」
18:05 - 18:35 30min	Keynote2 加納 信吾 東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授 「ルール組成のイニシアティブ競争と日本の課題 (仮)」
18:35 - 19:05 30min	Panel discussion テーマ：「いま、あらためてRSを考える」 モデレーター：昌子 久仁子 ヘルスイノベーション研究科 教授 黒河 昭雄 イノベーション政策研究センター 研究員 パネリスト：岸本 充生 加納 信吾 昌子 久仁子 Q&A
19:05 - 19:10 5min	Closing Remarks 昌子 久仁子



参加無料
オンライン開催

HEALTH INNOVATION SEMINAR #1

レギュラトリーサイエンス公開講座



COVID-19の感染拡大とその流行制御をめぐることは、医療提供体制のあり方やワクチンの安定供給・接種体制の確立といった課題に直面したばかりでなく、正体の明らかではない未知の感染症という脅威に対して一日も早く有効な対処法を確立しなければならないというレギュラトリーサイエンス上の問いにあらためて直面することになりました。

神奈川県立保健福祉大学ヘルスイノベーション研究科（SHI）では、2021年度よりこうした広義のレギュラトリーサイエンスの概念についての理解を深めることを目的としたセミナーシリーズを公開講座として開催しています。

2022年度は、昨年度に続きレギュラトリーサイエンスとは何か、いなぜレギュラトリーサイエンスなのかという問いを出発点に、全3回のセミナーを通じてレギュラトリーサイエンスのエッセンスを俯瞰的に学修する機会を提供します。各回のセミナーでは、レギュラトリーサイエンスをめぐる基本的な考え方にはじまり、規制をめぐるステークホルダーのエンゲージメントのあり方、そして医療のガバナンスとパフォーマンスの関係性についても取り扱います。

本セミナーシリーズを通じて、レギュラトリーサイエンスに関する多角的な理解を深めていただくことはもちろん、コロナ禍であらためて問われつつある科学的評価の意義とその重要性について再考する機会になれば幸いです。

開催日程（全3回）

第1回

2023年2月6日（月）
🕒 17:30～19:10

今なぜレギュラトリーサイエンスか

岸本 充生 大阪大学社会技術共創研究センター長・同データビリティフロンティア機構教授
加納 信吾 東京大学大学院新領域創成科学研究科教授

第2回

2023年2月21日（火）
🕒 17:30～19:10

レギュラトリーサイエンスとエンゲージメント

菱山 豊 徳島大学副学長、順天堂大学客員教授・国立循環器病研究センター理事長特命補佐
加藤 和人 大阪大学大学院医学系研究科医の倫理と公共政策学教授

第3回

2023年3月7日（火）
🕒 18:00～19:40

財政とイノベーションの両立

伊藤由希子 津田塾大学総合政策学部教授
大橋 弘 東京大学副学長・大学院経済学研究科教授



公立大学法人

神奈川県立保健福祉大学

Kanagawa University of Human Services

神奈川県立保健福祉大学は保健・医療・福祉分野の総合大学です。「ヒューマンサービス」をミッションとし、質の高い人材養成と教育・研究を行っています。

研究科の紹介



School of
Health
Innovation

ヘルスイノベーション研究科

次世代のヘルスイノベーターを育成する

ヘルスイノベーション研究科（SHI）は、高齢社会を支える新しい健康観「未病」を研究対象とし、公衆衛生学をベースとしながら、保健・医療・福祉にイノベーションを起こす上で必要な視点やスキルを持った人材を養成する、これまでにない研究・教育機関です。



SHIは川崎市殿町の国際戦略拠点「キングスカイフロント」にあります。（京浜急行大師線「小島新田駅」から徒歩15分）

公立大学法人 神奈川県立保健福祉大学
ヘルスイノベーション研究科（SHI）

〒210-0821
神奈川県川崎市川崎区殿町3-25-10
Research Gate Building TONOMACHI
2-A棟2・3階

TEL: 044-589-8100

FAX: 044-589-8188

Email: health-innovation@kuhs.ac.jp